

鳥羽河内ダムの定礎式をおこないます

加茂川流域は過去に幾度となく浸水被害を受けてきたことから、三重県では、治水安全度の向上を目的として、鳥羽河内ダムを建設しています。この度、ダム本体建設工事の本格化を迎えるにあたり、ダムの安泰と永久の堅固を記念する定礎式を、令和8年3月21日(土曜日)に行います。

事業概要

形式 : 重力式コンクリートダム
目的 : 洪水調節
堤高・堤頂長 : 39m・176.5m
集水面積 : 約11.6 km²
総貯水容量 : 約296万m³
完成 : 令和10年度
事業主体 : 三重県

完成イメージ図



位置図

